

少していることについての評価は。

保護児童事業の対象児童数の推移は。

4千272人となった。さらに投資する考えはない。

帯。年々少なくなっている。

■農業集落排水事業特別会計

質問 施設管理事業の業務委託は、愛西市委託業務監督及び検査要領に基づき実施しているか。

回答 業者等の報告で確認しており、完了検査の内容を精査し実施している。

反対 公共施設の再配置には賛成だが、庁舎建設は過大だ。また、放課後子ども教室の利用希望が多いにも関わらず廃止を決めたのも問題。

■公共下水道事業特別会計

質問 平成27年度に向けて下水処理構想を作っていくのか。計画区域等の見直しは。

回答 構想を作る中で、人口・区域等を見直す。

討論

■平成25年度一般会計決算

賛成

駐車場拡幅用地買収、排水

4千272人となった。

保護児童事業の対象児童数の推移は。

回答 保育士を計画的に採用する方針をたてている。

質問 学校給食費残滓処理委託料約6万円増となった理由は。

回答 年度当初は、残菜リサイクル業務の形で委託したが、年度途中で解釈上廃棄物処理として当たったほうがよいということ、委託方法を変更し許可処理業者の委託にした。

質問 ゴミ収集運搬委託で、計画通りの人数で収集がされていないか。過大な車代の支払いがあったが、どのように改善したか。

回答 人数の改善をさせ、現実に見合った車代の支払いに改めた。

〈経済・建設〉

質問 勝幡駅周辺整備事業の評価は。今後の投資の予定は。

回答 駅前広場等の整備で歩行者や自転車などが安全に通行できるようになった。1日平均乗降者数は、整備前推計4千158人が平成25年実績で

質問 永和小学校の備品購入費に金額が載っていない理由は。

回答 永和小学校への個人的な寄付が3千万円あったため、この年は要望がなかった。

質問 子どもの貧困が社会問題になっているが、準要

帯。年々少なくなっている。

■国民健康保険特別会計

質問 畜産業者が減っているが現状は。

回答 畜産業者は養豚が7件、養鶏が2件、牛が7件の計16件。年々減少傾向だ。

質問 農地・水保全管理支払事業の共同活動と向上活動のそれぞれの活動は。

回答 共同活動の主な活動は水路の草刈り、ドロ上げ、施設の点検で、向上活動は水路の改修である。

質問 滞納世帯数と金額は年々増えているのか。

回答 滞納額は、平成23年度約4億9千万円、24年度約4億8千万円、25年度約4億6千万円。世帯数は平成23年度1千167世帯、24年度1千151世帯、25年度1千52世

■国民健康保険特別会計

質問 滞納世帯数と金額は年々増えているのか。

回答 滞納額は、平成23年度約4億9千万円、24年度約4億8千万円、25年度約4億6千万円。世帯数は平成23年度1千167世帯、24年度1千151世帯、25年度1千52世

質問 滞納世帯数と金額は年々増えているのか。

回答 滞納額は、平成23年度約4億9千万円、24年度約4億8千万円、25年度約4億6千万円。世帯数は平成23年度1千167世帯、24年度1千151世帯、25年度1千52世

質問 滞納世帯数と金額は年々増えているのか。

回答 滞納額は、平成23年度約4億9千万円、24年度約4億8千万円、25年度約4億6千万円。世帯数は平成23年度1千167世帯、24年度1千151世帯、25年度1千52世